



所沢市議会議員

VOL 89 令和6年12月号

だれ一人見捨てない政治。



赤川ようじの 市政レポート

〒359-1151 埼玉県所沢市若狭3-2383-25
TEL:04-2947-3965 FAX:04-2947-3966 メール:tokorozawa@y-akagawa.jp

赤川ようじ公式ホームページ
y-akagawa.jp



2024年 活動報告

市政報告会

令和6年1月28日小手指公民会分館にて市政報告会を開催しました。テーマは令和5年12月議会の報告と能登半島地震についてでした、まず12月議会での市長給与30%削減の条例は素直の可決されたことでした。通常、議会はこのような条例には反発するケースがあるのですが小野塚新市長には抵抗が少なかった事でした。一般質問では環境問題で、エアコン問題が終結して10年経っても未だ、多くの小中学校の暖房に重油を使っている事を指摘したことなどを報告しました。ゼロカーボンシティを目指す所沢市として早期に改善を求めました。また市民からの質疑・要望を受けました。市民からの要望としては所沢にある環境省の環境調査研修所の除染度が持ち込まれようとしている問題で議会は決議を上げたが環境省は諦めていないとの訴えに今後議会でまた取り上げていくお約束をしました。



研修所の除染度が持ち込まれようとしている問題で議会は決議を上げたが環境省は諦めていないとの訴えに今後議会でまた取り上げていくお約束をしました。

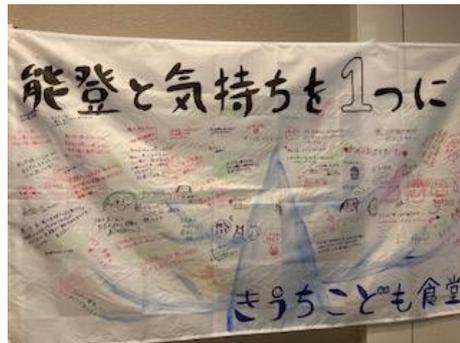
令和6年5月12日新所沢コミュニティセンター、7月28日狭山ヶ丘コミュニティセンターにて市政報告会を行いました。新所沢コミュニティセンターでは4月議会での令和6年度予算の事や「待機児童ゼロに向けて」「障がい者のやさしいまち」「高齢者にやさしいまち」「ゴミ減量」「防災対策」について報告しました。質疑・要望をお聞きし、新所沢駅街頭にて報告をさせていただきました。7月の狭山ヶ丘コミュニティセンターの報告会では猛暑の中、地元の方にご参加いただき、6月議会の報告と「従来の保険証の廃止」の問題についてお話をいただき、地元要望を聞き閉会させていただきました。



能登半島大地震

令和6年1月元旦16時10分石川県能登半島で震度7の地震が発生しました。発災時石川県の避難者は3万人超え、関連死を含め、445人、被害住宅は9万1千棟に上りました。しかし、岸田総理は現地入りしたのは13日後、珠洲市で自衛隊の炊き出しが始まったのは1月6日でした。特にライフラインの復帰には時間がかかり、七尾市においても私がボランティアに入った2月6日時点で市役所など公共施設は断水でした。断水は未だに珠洲市、輪島市の一部で続いています。これは水道管の取水部や設備そのものが破壊されたため、耐震化も含め工事中の箇所があるためです。現地は未だほとんど行政解体が進んでいません。

復興に向けて被災後1年が経過しようとしています。復旧は進みましたが、復興へは遠い道のりです。今後も現地との関わり合いを続けていきます。



さらに豪雨で被害 行政解体進まず



9月21日から23日にかけて能登半島を襲った豪雨は地震で被害を受けた能登地方に更に大きな傷痕を残しました。奥能登地域を中心の河川の氾濫、土砂災害は多発し、16名の方が亡くられました。地震からの復興へ向け、立ち上がろうとした矢先の事で能登の皆さまにとって心が折れる思いです。7月にボランティアで入った輪島市珠洲市でなんとか地震から立ち上がったスーパーがこの豪雨被害で壊滅的な打撃を受けた報を受け大変残念な思いです。能登復興の問題点はいくら復興予算をつけても人的、物的不足で行政解体が進まず、復興の目途が立たないという事です。今後とも復旧・復興に向け現地には入りたいと思います。